

新規・拡充事業一覧

※主な新規・拡充項目については、主なものであるため、事業費総額と合計が合わないことがあります。

部名称	課名称	事業名称	事業費総額		主な新規・拡充項目	主な新規・拡充項目				頁
			令和3年度 要求額 (千円)	令和3年度 最終査定額 (千円)		令和3年度 要求額 (千円)	令和3年度 最終査定額 (千円)	査定内容	査定の詳細	
交通部	交通政策課	総合交通体系調査(交通政策課)	84,016	24,016	新たな交通システム関連事業及び都市空間形成に係る検討	84,016	24,016	内容を精査	対象、規模等の精査	1
都市整備部	都市整備推進課	都市再開発等推進事業	40,857	28,257	調査検討委託等	40,857	28,257	内容を精査	対象、規模等の精査	3
都市整備部	都市整備推進課	新規地区土地区画整理事業	15,000	15,000	土地区画整理事業調査業務	15,000	15,000	要求通り	—	5
住宅部	住宅まちづくり課	空き家対策推進事業	11,000	1,000	空き家対策推進	11,000	1,000	内容を精査	対象、規模等の精査	7
都市再生部	臨海整備課	臨海部活性化推進事業	591,449	577,347	堺駅・堺旧港エリア活性化推進検討業務	14,000	0	予算措置なし	事業内容の検討が必要	9

# 令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号  
4-(3)

局・課名 : 建築都市局 交通政策課

事業名	総合交通体系調査(交通政策課)	令和元年度決算額		令和2年度予算額		令和3年度要求額		
		19,905		66,016		84,016		
<b>事業概要</b>  <b>【目的】</b> 広域的な公共交通網から市民の生活圏の交通に至る総合的な公共交通体系の形成や公共交通の利用促進など本市の公共交通のあり方について検討し、交通施策の具体化を図ることにより、持続可能な社会の実現に向けた公共交通体系を構築する。  <b>【内容】</b> ・堺駅と堺東をつなぐ新たな交通システムについて、基本方針を示し、導入計画を策定する。 ・ICT技術や自動運転技術を活用した交通環境の検討と実証実験を実施する。 ・位置情報サービスを活用した回遊行動・経路にかかる分析調査を実施する。  <b>【今年度要求のポイント】</b>  ・新たな交通システム導入計画策定に着手する。	<b>債務負担行為</b>	期間		要求額(千円)				
		R3 ~ R4		30,000				
	<b>主な要求内容</b>		(単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等				
	総合交通体系検討調査等	66,016	84,016					
		合計	66,016	84,016				
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>								
<b>【経過(～2年度)】</b>		<b>【3年度】</b>		<b>【今後予定(4年度～)】</b>				
・新たな交通システム基本方針策定に向けた調査、検討等 ・関連施設の現況調査等		・導入計画策定等 ・ICT技術等を活用した交通環境の検討、実証実験の実施等 ・PT調査の実施等		・導入計画策定等 ・ICT技術等を活用した交通環境の検討、実証実験の実施等 ・PT調査結果の分析等				
<b>その他 特記事項</b>								
関連事業: 建築都市局 都心活性化推進事業 建築都市局 臨海活性化推進事業 建築都市局 路面電車活性化事業 建設局 自転車走行環境整備事業								

## ● 新たな交通システム導入計画策定に向けた取組みの方向性

大阪・関西万博の開催やなにわ筋線の開業などの大きな動きの中で、本市の経済発展の中核である都心の魅力を高め、都心エリア全体の活性化を図る必要がある。そのため、堺駅と堺東をつなぐ新たな交通システムについて、基本方針を示し、導入計画を策定する。

## ● 令和3年度実施内容

- ・ 新たな交通システム基本方針策定・公表
- ・ 導入計画策定
- ・ 走行空間の測量等現況調査
- ・ 事業スキームの検討
- ・ ICT技術や自動運転技術を活用した交通環境の検討と実証実験の実施 等

## ● スケジュール

令和3年度上半期

令和3年度下半期 ~ 令和4年度

新たな交通システム  
基本方針策定・公表

市民意見  
の聴取

新たな交通システム導入計画策定

走行空間の現況調査

事業スキーム  
の検討

ICT技術等を活用した  
交通環境の検討・実証実験

## 令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

4-(4)・5-(2)

局・課名：建築都市局 都市整備推進課

事業名	都市再開発等推進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			9,020	33,500	40,857	
<p><b>【目的】</b></p> <p>堺グランドデザイン2040で示される方向性を踏まえ、民間投資の誘発や民間の参加・連携・協調による都市機能更新等の取組みを推進することで、都市の活力や魅力を生み出し、持続可能な市街地整備を進める。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>人口減少・高齢化や生活様式の多様化など、都市を取り巻く社会環境の変化に対応し、住みやすく魅力的な都市に向けて、土地利用状況調査や課題整理等を行う。 その結果を踏まえ、必要な施設や更なる地域活性化に資する都市機能更新等について、民間活力を活かした事業方針等の検討や地域主体の活動を支援する。</p> <p><b>【今年度要求のポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市有地の活用に向け、活用方針の検討や募集要項等を作成する。</li> <li>・新大学(大阪公立大学)中百舌鳥キャンパス再編を契機に、大学・民間・堺市が連携する場となるプラットフォーム形成初期における活動を支援する。</li> <li>・津久野駅周辺において地元主体による市街地再整備をめざし、合意形成、基本計画の検討、活動支援などを実施する。</li> </ul>	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)			
	R3～ R4	25,000				
	<b>主な要求内容</b>		(単位:千円)			
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	調査検討委託	33,000	30,000	方針検討、募集要項作成等		
	委員報酬	0	357	5名、選定委員会開催7回		
	負担金・補助金	500	10,500	プラットフォーム形成・運営支援等		
	合計	33,500	40,857			
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					
	<p><b>【経過(～2年度)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市有地活用の方針検討</li> <li>・大学等との連携に向けた意見交換</li> <li>・津久野駅基本構想案の検討、地元支援</li> </ul>		<p><b>【3年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市有地活用の方針検討、募集要項作成</li> <li>・大学等との連携組織形成等支援</li> <li>・津久野駅基本計画検討、地元支援</li> </ul>		<p><b>【今後予定(4年度～)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市有地活用の公募手続き等</li> <li>・大学等との連携組織運営支援</li> <li>・津久野駅事業計画検討、地元支援</li> </ul>	
<b>その他 特記事項</b>						
関連事業:						

## 都市再開発等推進事業（拡充）

---

### 【背景と目的】

堺グランドデザイン 2040 に示される方向性を踏まえ、民間投資の誘発や民間の参加・連携・協調による都市機能更新等の取組を推進することで、都市の活力や魅力を生み出し、持続可能な市街地整備を進める。

### 【取組内容】

- ・市有地の活用に向けて、活用方針の検討や募集要項等を作成する。
- ・新大学中百舌鳥キャンパス再編を契機に、大学・民間・堺市が連携する場となるプラットフォーム形成初期における活動を支援する。
- ・津久野駅周辺において地元主体による市街地再整備をめざし、合意形成、基本計画の検討、活動支援などを実施する。

### 【予算要求額】

40,857千円

# 令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号  
5-(2)

局・課名 : 建築都市局・都市整備推進課

事業名	新規地区土地区画整理事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額																																			
					0	15,000																																		
<p><b>【目的】</b></p> <p>市街化区域への編入を保留した区域について、土地区画整理事業等による計画的かつ良好な市街地を整備し、市街化区域への編入と民間投資を誘導することにより税源涵養を図る。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>駅徒歩圏内にあり市街化区域への編入を保留した区域について、道路や公園などの公共施設整備に合わせて土地区画整理事業による計画的かつ良好な市街地整備に向けた調査検討・基本構想作成を行うことで、地元の機運醸成に努めるとともに、関係権利者の合意形成を図る。</p> <p><b>【今年度要求のポイント】</b></p> <p>○市街化区域への編入を保留した区域について、土地区画整理事業による計画的かつ良好な市街地整備に向け、市街地環境評価、整備課題の整理等を行った上で土地区画整理の基本構想を作成し、基本構想の実現方策を検討する。</p>	<p><b>債務負担行為</b></p> <p style="text-align: center;">期間 R ~ R</p>	要求額(千円)																																						
		<p><b>主な要求内容</b> (単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">項目</th> <th style="width: 10%;">2年度予算</th> <th style="width: 10%;">3年度要求額</th> <th style="width: 40%;">内容・積算等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>まちづくり基本調査</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">15,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td> </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">15,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	まちづくり基本調査	0	15,000																										合計	0	15,000
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等																																				
	まちづくり基本調査	0	15,000																																					
合計	0	15,000																																						
<p><b>スケジュール(経過及び今後展開)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">【経過(～2年度)】</th> <th style="width: 33%;">【3年度】</th> <th style="width: 33%;">【今後予定(4年度～)】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・地区選定・事業化検討等</td> <td>・まちづくり基本調査</td> <td>・区画整理事業調査</td> </tr> </tbody> </table>						【経過(～2年度)】	【3年度】	【今後予定(4年度～)】	・地区選定・事業化検討等	・まちづくり基本調査	・区画整理事業調査																													
【経過(～2年度)】	【3年度】	【今後予定(4年度～)】																																						
・地区選定・事業化検討等	・まちづくり基本調査	・区画整理事業調査																																						
<p><b>その他 特記事項</b></p> <p>関連事業:</p>																																								

## 新規地区土地区画整理事業（新規）

---

### 【背景と目的】

駅徒歩圏内にあり市街化区域への編入を保留した区域について、道路や公園の整備に合わせて土地区画整理事業による計画的かつ良好な市街地を整備する必要がある。

### 【予算要求額】

15,000 千円（国補助 1/3 あり 街路交通調査費補助金）

## 令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号  
5-(1)

局・課名 : 建築都市局 住宅まちづくり課

事業名	空き家対策推進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			7,016	9,000	11,000	
<b>事業概要</b>  <b>【目的】</b> 近年、人口減少や社会ニーズの変化等により、空き家が増加している。空き家が増加し放置されると、建築物の腐朽や樹木の繁茂等により、近隣環境の悪化に繋がり、問題が一層深刻化することが懸念される。これらに対応するため、本市の空き家実態を把握し、空き家化の予防や利活用等の対策を推進していく。  <b>【内容】</b>  <空き家化予防啓発支援業務> 空き家化を防ぐために、住宅を所有する高齢者等に今後の管理や相続等について考えてもらうきっかけとして啓発を行う。  <若年夫婦・子育て世帯定住促進モデル制度補助金> 空き家(中古住宅)を取得し、市外から転入してくる若年夫婦・子育て世帯に対して中古住宅取得費用等の一部を補助する。  <b>【今年度要求のポイント】</b>  空き家が放置され管理不全に陥る前に、空き家化の予防の啓発や利活用を促す補助金制度を新たに創設する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	空家等利活用支援業務	9,000	0			
	空き家化予防啓発支援業務	0	1,000			
	若年夫婦・子育て世帯定住促進モデル制度補助金	0	10,000	最大25万円×40件		
	合計	9,000	11,000			
	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					
	【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】	
H28年度 空家等対策計画策定 R元年度 空家等実態調査 R2年度 空家等利活用支援制度開始		空き家化予防啓発支援業務 若年夫婦・子育て世帯定住促進モデル制度補助金		事業継続・検証		
<b>その他 特記事項</b>						
関連事業: 建築都市局 住宅専門家相談事業						

# 空き家の活用による若年夫婦・子育て世帯定住支援モデル事業の概要

## 事業の目的

空き家（中古住宅）を取得し、市外から転入してくる若年夫婦・子育て世帯に対して中古住宅取得費用等の一部を補助し、空き家の活用と中古住宅の流通促進、及び若年夫婦・子育て世帯の市外からの転入及び市内定住を推進する。

## 補助の要件※（案）

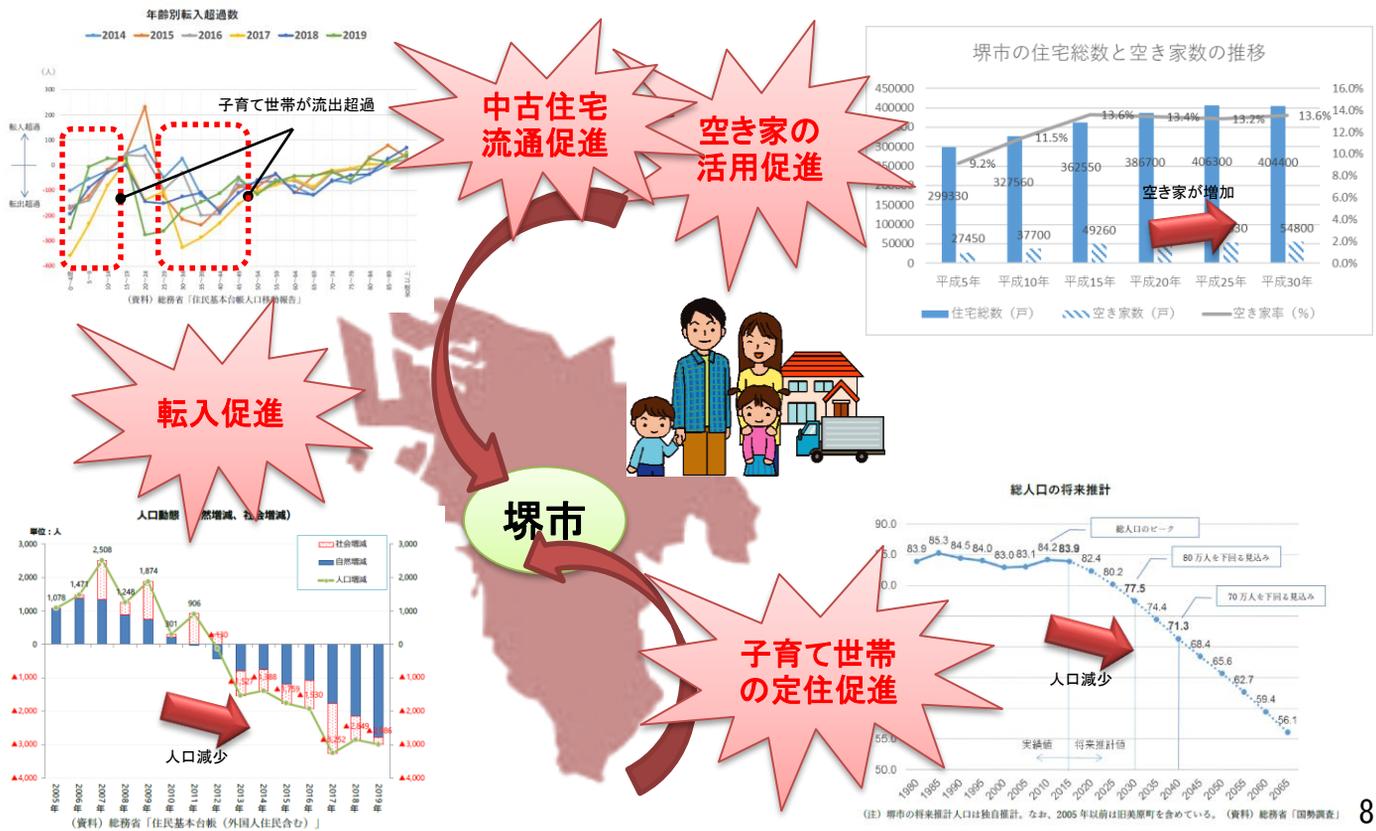
※主なもの

- 対象世帯
  - ・申請者が若年夫婦、もしくは申請者又はその配偶者が小学生以下の子どもを扶養し、同居する世帯
  - ・申請者の年齢が40歳以下（かつ夫婦の年齢の合計が80歳以下）
  - ・1年以上継続して市外に居住している世帯
- 対象住宅
  - ・市街化区域内に立地していること
  - ・空き家（中古住宅）であること
  - ・新耐震基準に適合していること
  - ・住戸専有面積：戸建て住宅 75㎡以上

**住宅金融支援機構との連携**  
【フラット35金利の優遇措置】

## 補助額（案）

- ① 1世帯（市外からの転入者に限る）当たり、取得費用20万円(費用の1/2)を補助
- ② インспекション実施済の住宅を取得した場合、取得費用5万円(①とあわせて費用の1/2)を追加補助
- ③ インспекション未実施の住宅を取得した場合、インспекション費用5万円(費用の1/2)を追加補助



## 令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

1-(2)・4-(3)

局・課名： 建築都市局 臨海整備課

事業名	臨海部活性化推進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			73,453	256,967	591,449	
<b>事業概要</b>  <b>【目的】</b> 堺臨海部再生創造ビジョンの推進、堺グランドデザイン2040に示す将来イメージの実現に向け、臨海部の拠点となる堺駅・堺旧港や堺浜の魅力を高め、賑わい・憩い・癒しのあるウォーターフロントの形成を図っていく。  <b>【内容】</b> ○大浜北町市有地活用の推進 ・公共施設等の整備を実施 ○堺旧港周辺活性化事業 ・堺旧港周辺の活性化に向け、親水護岸や水域などの公共空間の利活用、交流機能の導入等を検討 ○堺浜活性化事業 ・堺浜の賑わい創出に向け、水辺空間や空閑地等を利用した活性化方策を検討  <b>【今年度要求のポイント】</b> ○堺旧港周辺活性化の核となる大浜北町市有地活用に向けて、公共施設等を整備する。 ○堺旧港親水護岸の公共空間の利活用に向け、護岸後背地への商業機能の導入や、社会実験等によるエリアマネジメント促進に向けた機運の醸成を図る。 ○堺駅・堺旧港エリアにおいて、ゲートウェイとしてふさわしい交流機能の導入や都市機能の更新を検討する。	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)			
	R ~ R					
	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	大浜北町市有地活用の推進	233,046	542,535	公共施設整備等事業推進費		
	堺旧港周辺・堺浜活性化事業	23,921	48,914	ベイエリア活性化推進検討業務等		
	合計	256,967	591,449			
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>						
<b>【経過(～2年度)】</b> ・大浜北町市有地活用事業の推進 ・堺旧港周辺及び堺浜の活性化の検討、推進		<b>【3年度】</b> ・大浜北町市有地活用事業の推進 ・堺旧港周辺及び堺浜の活性化の検討、推進		<b>【今後予定(4年度～)】</b> ・大浜北町市有地活用事業の推進 ・堺旧港周辺及び堺浜の活性化の検討、推進		
<b>その他 特記事項</b>						
関連事業： 臨海部整備推進事業 臨海部整備推進事業管理経費						

## 臨海部活性化推進事業（堺旧港周辺活性化事業）

### ○ 事業の背景

- ・ 令和2年2月に策定した“堺グランドデザイン 2040”は20年後の堺の将来や展望について絵姿として示したもの。
- ・ “堺駅・堺旧港エリア”についても将来イメージを示し、その方向性を「関空、国土軸を結ぶ関西の広域的なアクセスの中心、玄関口として多様な交流を創出」としている。

### ○ 堺駅・堺旧港エリアの現状、課題等

- ・ 土地利用の状況により市街地が東西に分断されている。また、低未利用地があることや、土地利用が混在していること等により、そのポテンシャルを活かしきれていない。
- ・ エリア価値向上のため、都市機能の更新が必要。

### ○ 新規事業とする必要性

- ・ “堺グランドデザイン 2040”に示す絵姿の実現のため、交流拠点形成にふさわしい都市機能の誘導に向け、検討するもの。

### ○ 今後目標とする成果



ターミナル機能などが集積生まれ変わったベイエリア

堺駅・堺旧港エリアのイメージ「“堺グランドデザイン 2040”より」